

# VMware Horizon Cloud with On-Premises Infrastructure (オンプレミス型)

## アプリケーションとデスクトップ仮想化の新たな選択肢

Horizon® Cloud Service™ は、オンプレミスのインフラストラクチャや VMware が提供する完全なマネージド インフラストラクチャなど、複数の展開オプションの選択が可能な専用のクラウド プラットフォームを使用して、機能豊富な仮想デスクトップや仮想アプリケーションを提供します。このサービスは、クラウドの規模に対応するアーキテクチャをサポートしており、機能豊富な Windows 仮想デスクトップや仮想アプリケーションを、デバイスや時間を問わず簡単に提供できるほか、柔軟なサブスクリプション モデルや直ちに導入可能なソリューションにより、簡単な導入と運用、迅速な拡張が可能です。

### Horizon Cloud with On-Premises Infrastructure

Horizon Cloud with On Premises Infrastructure は、クラウドの経済的なメリットとハイパーコンバージド インフラストラクチャのシンプルさを組み合わせて IT 環境を変革し、企業のクラウドへの移行を支援します。IT 部門は柔軟性と拡張性に優れたこのサービスを利用することで、オンプレミスの仮想デスクトップや仮想アプリケーションの提供と管理をクラウドから一元的に行うことができます。

### 概要

現在、ビジネス環境は日々変化しています。エンド ユーザーは、オフィスや自宅など、あらゆる場所から企業のコンテンツにアクセスし、使用するデバイスは、Windows だけではなく iOS、Android、Mac など多岐にわたります。業務に必要な特定のアプリケーションのサポートが IT 部門にリクエストされることもあります。残念ながら、予算の縮小やスタッフの削減により合理化が進む IT 部門では、特にセキュリティや規制準拠への対応も行うとなると、エンドユーザーの要求に応えることは非常に困難です。

これらの要求に対応するため、IT に精通した企業では、すでにデスクトップやアプリケーションの仮想化を採用しています。しかし、従来の仮想デスクトップや仮想アプリケーションの展開は、専門の IT スタッフを必要とする、時間のかかる大変な作業です。仮想デスクトップや仮想アプリケーション環境をすべてセットアップするには、数日、時には数週間もの時間がかかり、また、継続的なメンテナンスやアップデートも必要です。その上、ほぼすべての環境がオーバー プロビジョニング状態になり、コストの増加につながります。

Horizon Cloud with On-Premises Infrastructure は、仮想ワークスペースを構築、提供、管理するための新しいアプローチです。極めてシンプルで拡張が容易なこのサービスは、クラウド ベースの統合型管理制御プレーンを使用して、オンプレミスにある複数の仮想ワークスペース サービス（デスクトップとアプリケーション）を統合管理します。また、拡大を続ける VMware のパートナー エコシステム（Dell EMC、HDS、QCT）が提供するハイパーコンバージド インフラストラクチャ ソリューションと組み合わせることで、ユーザー 1 人あたりのコストを最大限に抑えて仮想デスクトップとアプリケーションを提供できます。

### VMware の優位性

Horizon Cloud with On Premises Infrastructure では、お客様環境のニーズにあわせたクラウドへの移行が可能です。また、地理的にエンド ユーザーに近いオンプレミス環境で仮想デスクトップやアプリケーションを展開することで、データの保管に関する要件を満たし、遅延やパフォーマンスの問題を軽減するとともに、クラウドから環境全体を管理できるほか、あらゆる Windows デスクトップとアプリケーションを月額課金のサブスクリプション サービスとして提供できます。

Horizon Cloud は、クラウド サービスとしてワークスペースを提供するように設計されており、次のような独自の特徴を有しています。

**ハイブリッド クラウドの柔軟性：**このサービスは、オンプレミスの仮想デスクトップや仮想アプリケーションを、単一のクラウド ベースの制御プレーンと組み合わせたサービスです。地理的にエンド ユーザーに近いオンプレミス環境で仮想デスクトップやアプリケーションを展開することで、優れたパフォーマンスを提供するとともに、セキュリティや規制への要件にも対応できます。

**クラウド ベースの制御プレーン：**IT 部門は、オンプレミスだけでなくクラウドでホストされているデスクトップ、アプリケーション、ポリシーを一元的に管理、設定できます。クラウドベースの管理により、サービスの自動アップデート機能を備えた SaaS のように環境を利用できるほか、環境全体を統合管理することで、高い専門知識を必要とせずに導入と運用を短期間で進めることが可能です。

**リアルタイム デスクトップとアプリケーション：**このサービスでは、VMware の Instant Clone と VMware App Volumes™ を活用し、インフラストラクチャ要件の大幅な削減とセキュリティの強化を実現しており、エンド ユーザーがログインすると同時に、パーソナライズされた新しいデスクトップとアプリケーション サービスを提供できます。デスクトップはログオフ時に破棄されるため、エンドポイント セキュリティに対する不安が緩和されるほか、リソースをプールすることでインフラストラクチャとストレージのコストが低減されます。

**優れたユーザー環境：**モバイル クラウド専用開発されたプロトコル Blast Extreme を使用することで、エンド ユーザーは、ネットワークや作業場所、デバイスに関係なく、優れたデスクトップ環境を利用できます。スマートフォン、タブレット、低価格 PC、Mac など、サポートしているデバイスはさまざまですが、IT 部門は VMware のディスプレイ テクノロジーである Blast Extreme または PCoIP を動的に選択できるため、極めて要求が厳しく遅延が大きい環境であっても、最適な使用環境を提供できます。

**最新のアプリケーション配信アーキテクチャ：**このサービスで利用されている最新のアプリケーション配信のアーキテクチャでは、複数のデスクトップに一齐にアプリケーションを展開できるほか、容易なパッケージングと、確実なインストールの実行によって、ストレージと運用のコストを削減します。また、繰り返しの多いメンテナンス作業から IT 部門を解放し、イメージの管理にかかる時間を最大 95 % 削減します。

## Horizon Cloud with On-Premises Infrastructure のメリット

### クラウドへの橋渡し

Horizon Cloud with On-Premises Infrastructure は、クラウド ベースの統合管理機能とオンプレミスのインフラストラクチャを組み合わせることにより、企業のクラウドへの移行を支援します。仮想デスクトップと仮想アプリケーションをエンド ユーザーに近いオンプレミス環境に展開することで、セキュリティや規制の要件への対応とパフォーマンスの向上を両立できます。

### 極めてシンプルなオンプレミス VDI

クラウド ベースの管理制御プレーンとハイパーコンバージド インフラストラクチャにより、IT 部門は数回のクリックで、仮想デスクトップの設定、展開、管理、更新を簡単に行うことができます。認定済みのハイパーコンバージド インフラストラクチャ アプライアンスはサイジングとそれに応じたハードウェアのコンフィギュレーションが完了した状態ですぐに利用できるようになっているため、最初の 100 台のデスクトップを 1 時間以内に展開できます。さらに、ダウンタイムのないアップデートとジャストイン タイムのデスクトップ機能を備えており、快適なユーザー環境を提供します。

### 詳細情報

詳細については、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.vmware.com/jp/cloud-services.html>

製品の仕様およびシステム要件の詳細については、VMware Horizon Cloud Service のオンラインドキュメントを参照してください。

### リニアな拡張性

Horizon Cloud with On-Premises Infrastructure により、設備投資コストモデルから、予測可能なサブスクリプションベースの運用コストモデルに切り替えることができます。適切にサイジングされたハードウェアを使用して小規模からスタートし、徐々にスケールアップできるほか、クラウドベースの統合管理機能により、高度な専門知識を必要とせず、容易な導入と運用が可能になります。

### パートナー エコシステム

認定済み VMware vSAN™ Ready Node の幅広いエコシステムや、Dell EMC、QCT、HDS などのハイパーコンバージド インフラストラクチャ パートナーが、IT 部門のニーズに適したアプライアンスの選択をサポートします。

### Horizon Cloud の概要

